

キンダーブック じゃにあ 3月号

表紙の絵から

ちゅうくとももちゃんが花壇のチューリップのお世話をしています。チョウたちもチューリップに集まってきたのでしょうか。もしかしたら、ももちゃんが耳に飾っているタンポポが気になっているのかもしれないね。春の花や生き物についても話題を広げましょう。



もうすぐ おおきい くみ

ねらい 大きくなったことへの喜びを感じ、進級への期待をふくらませましょう。

「ちゅうくん、にゃおくんに「つぎ、かして」って言えたね」「順番を守ってなかよく遊んでいるね」と伝え、穏やかにやりとりしているちゅうくんたちに注目しましょう。「みんなもお友だちにおもちゃを貸したり借りたりするとき、お話できるようになったかな?」と問いかけてみてもよいですね。



にゃおくん、ももちゃんができるようになったことを、「みんなはどうかかな?」と問いかけてみましょう。絵本をきっかけに自分のことを話したり、友だちの話をじっくり聞いたりすると、成長を実感できるでしょう。

進級を楽しみにしている3人の姿を見て、「みんなももう少ししたらひとつ大きい組になるね」「大きい組になったらどんなことをしたいかな?」と尋ね、進級することへの期待がもてるようにしましょう。



だんごむし くるん



ねらい ダンゴムシの生態に興味をもちましょう。
つかい方のポイント 「ダンゴムシがくるんと丸まったね!」「なんでかな?」と誌面のダンゴムシの行動に注目してみましょう。食べ物やよくいる場所などについても話すと、知識が深まります。ほかの虫についても興味をもてるように促しましょう。

おめでとうが いっぱい!



ねらい のこちゃんと動物たちの、成長を喜ぶ気持ちに共感しましょう。
つかい方のポイント 動物たちのできることが増えてうれしい気持ちや、のこちゃんの「おめでとう」に込められたやさしい気持ちに共感できるように読み進めましょう。この一年でできるようになったことを考えてみてもよいでしょう。

「キンダーブックじゃにあ」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「もうすぐ おおきい くみ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分ができるようになったことをことばで話す。 進級することに期待をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 以前はできなかったがいまできるようになったことを、子ども自身が感じられるように対話をする。 ひとつ上のクラスについて話をし、クラスが上がる喜びを感じられるようにする。 	<p>言葉</p> <p>人間関係</p>
<p>「だんごむし くるん」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ダンゴムシの生態について知り、興味をもつ。 身近な虫に興味をもち、虫探しをして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本、図鑑などを用意し、子どもがダンゴムシについて知ることができる環境をととのえる。 えさや飼育かごなど、虫とりと飼育に必要な物を用意し、戸外で虫探しを楽しめるようにする。 虫を飼育する場合は、おとな主導ではなく子どもが主体的に行動できるように、準備の段階からいっしょに考え、活動を支援する。 	<p>環境</p> <p>言葉</p>